

令和2年7月13日

教職員各位

【注意喚起：感染対策の徹底を】
75日ぶりに高知県内感染者発生

学校法人 龍馬学園
理事長 佐竹 新市

本日の県の発表で、県内75例目の新型コロナウイルス感染症患者が発表されました。高知ファイティングドッグスの20代の選手です(濃厚接触者は33名)。7月5日～6日に本人が大阪に行ったことが公表されていますが、感染経路が大阪に特定できていないわけではありません。県外からの感染経路であれば、公共交通機関を利用していないことから感染は限定的に抑え込めるかもしれませんが、この感染から県内第2波に繋がっていくことも否定できません。

長く発生が無かったことで高知県内は安心感が蔓延している状況でしたが、今一度注意喚起が必要です。教職員と学生たちの健康・安全を守るため、ウイズコロナの学校運営体制を守っていくために、感染対策を徹底して意識を高めていきましょう。

【行動指針の再点検】

1. 密閉状態を作らない、密室状態を作らない、近距離での会話や発声を避ける。
大人数で集合することを極力避けてください。
次の5点を厳守してください。
学生への指導徹底もお願いいたします。
 - ① 健康管理(毎朝の検温と体調チェック)
 - ② マスク着用励行
 - ③ 手洗い、咳エチケット徹底
 - ④ ソーシャルディスタンス
 - ⑤ 換気励行
2. 学校の感染リスクの回避・低減をはかる
 - ① 学校に感染者を入れない対策
 - ・教職員・学生は、出勤・登校前に検温・体調チェック
 - ・有熱、体調不良者の来訪を謝絶
 - ② 学校にウイルスを入れない対策
 - ・入口での手指消毒
 - ・ドアノブやエレベータボタン等の不特定多数が触れる箇所の消毒
3. 教職員の行動について
 - ① 感染流行地域に出かける場合は、自己責任を前提に慎重に判断する。
 - ② 大人数の懇親会は、参加自粛する。
3密状態が予想されるイベント等への参加は、自粛する。
 - ③ 教職員は新型コロナウイルス接触確認アプリ(COCOA)をインストールして、自己のリスク管理を強化する。

以上